

なんで言語学やるの？

時にゆるく、時にガチで

難しい理論言語学をやるのはなぜ？
日本語の方言を調査するのはなぜ？
英語以外の外国語や少数言語を調査するのはなぜ？
このシンポジウムでは、大学でなぜ言語学をやるのかという問題を3名の言語研究者と『ゆる言語学ラジオ』のパーソナリティの水野太貴さんと一緒に本音で語り合います。

日時

2024年
6月1日(土)

13時20分～16時30分

申込必須
参加無料

場所 名古屋外国語大学
名駅キャンパス ME11教室

対象 名古屋外国語大学生、教職員及び一般市民

共催 名古屋外国語大学 英米語学科
ワールドリベラルアーツセンター (WLAC)

定員 120名 (対面のみ)

申込方法

QRコードを読み取り、アンケートにご回答ください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20240601>



講師プロフィール

▶川原 功司 (かわはら こうじ)

生まれは徳島、本籍は鹿児島、出身は大阪、心の故郷は札幌。名古屋外国語大学教授。専門は認知科学としての言語学・英語学で、回帰的統辞演算システムと概念・意図システムのインターフェイス研究を行っている。趣味は野球と自転車(ロードバイク)。近著に『英文法の教え方—英語教育と理論言語学の橋渡し』(開拓社)があり、「小学生から知っておきたい英語の?ハテナ」(Jリサーチ出版)にも寄稿している。XはやっていたとしてもHNで、本名と一致するアカウントは赤の他人である。



▶谷口 ジョイ (たにくち じょい)

1976年生まれ。米カリフォルニア州出身。静岡理科大学情報学部教授。社会言語学者。専門は、危機言語・方言の記録および継承保存、言語の変異・変化。静岡県北部の山間地、井川地域における方言調査や、静岡全域での大規模調査を行なっている。趣味は野球観戦。X(旧Twitter)@JoyTaniguchiにて、方言研究について(+益体もないことも)発信中。



▶黒島規史 (くろしま のりふみ)

1986年生まれ。群馬県桐生市出身。現在は熊本学園大学外国語学部准教授。東京外国語大学にて博士号取得。専門は言語学で、特に韓国語(朝鮮語)の文法を研究している。趣味は語学で、これまでに約30言語を学ぶ(できるとは言っていない)。Twitter(現X)、noteをアカウント名「くろしま」で運営中。



▶水野 太貴 (みずの だいき)

1995年生まれ、愛知県出身。名古屋大学文学部卒。専攻は言語学。出版社に編集者として勤務するかたわら、YouTube、Podcast番組「ゆる言語学ラジオ」にてメインスピーカーを務める。累計登録者数は25万人超。著書に「言語オタクが友だちに700日間語り続けて引きずり込んだ言語沼」(堀元見との共著、バリューストックス・パブリッシング)がある。【X: @yuru_mizuno】



イベントの開催にあたって

- ◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。
- ◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

本学へのアクセスについて

〒451-0051
愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
BIZrium名古屋6階

問合せ先

名古屋外国語大学 英米語学科

TEL 0561-75-2609 (平日9:00~17:00)

